

# 今年も 2025 岩国行動に全国から集まろう！

●「岩国行動」は、今年で 20 回を迎えます。岩国行動が始まった 2006 年は、厚木からの米艦載機部隊の岩国移転の是非を問う岩国住民投票の年でした。圧倒的な移転反対の民意が示されましたが、その民意を押し潰そうとする、国を挙げた圧力がかけられました。以降 5 年間を通じて、基地騒音と事故の危険性の軽減を願う滑走路の沖合移転は基地の大拡張につながり、愛宕山跡地の開発は、国家的な詐欺ともいべき

やり方で米軍住宅の建設にすり替えられました。このような中でも岩国住民は、2010 年以降 15 年間、毎月三回 1 の付く日に行われる愛宕山見守りの集いを拠点として、日々強化される岩国基地を監視しつつ闘い抜いてきました。私たちは、全国の闘う仲間皆さんと、アジア太平洋地域の労働者・民衆とともに、このような岩国住民の闘いと連帯する行動として岩国行動を継続してきました。



昨年の岩国国際連帯集会

●いま岩国基地は、航空機数において嘉手納基地を超える東アジア最大の航空基地となりました。侵略戦争のための最新鋭ステルス空母艦載戦闘機 F35-C や、墜落事故が頻発する危険なオスプレイをはじめ各種の戦闘機が岩国の空を飛び回っています。と同時に、滑走路沖合移設とセットで作られた水深 13 メートルの大岸壁には、洋上の基地と呼ばれるような大型艦船がいつでも入港できるため、米軍にとって極めて「使い勝手」のよい基地として稼働させられています。そのような基地の存在によって、岩国住民の生活は、

絶え間ない戦闘機騒音と、墜落を含む事故の危険、性暴力や盗難事件などの犯罪や交通事故の恐怖にさらされ続けています。さらに、岩国基地は、琉球弧の島々のミサイル攻撃の最前線基地化と結合して対中国包囲網づくりの要となる重要な拠点基地となっています。九州から全国にかけてミサイル弾薬庫新增設が進められ、各地元での反対運動が起こっている現在、2025 岩国行動を、日本各地・アジア太平洋民衆と岩国の人々が交流し学び合い、共に闘う場として作り上げていきましょう。

## 2025岩国行動スケジュール

米国・フィリピン・韓国の闘う民衆団体を招請し、下記のように準備中です。  
(申し込み・問い合わせは [awcjapan21@yahoo.co.jp](mailto:awcjapan21@yahoo.co.jp) まで)

- ・日時: 2025 年 12 月 13 日(土)15 時開始 ~ 14 日(日)14 時 30 分デモ終了
- ・場所: 岩国市内 参加費: 一日/2 日間通し とともに 1000 円(労働者反戦交流集会は別途資料代)
- ・主な日程: 13 日・土 15 時~17 時 岩国・労働者反戦交流集会  
17 時 30 分~19 時 30 分 反基地交流会  
20 時~ 懇親会  
14 日・日 9 時 30 分~岩国国際連帯集会  
12 時 30 分 屋外ミニ集会とデモ

### 岩国にもう一泊！オプション企画

(希望者のみ。費用別途。岩国・労働者反戦交流集会実行委呼びかけ)

- 14 日・日 16 時~岩国住民との交流会  
20 時~夜の岩国基地周辺を歩く
- 15 日・月 9 時~平日の岩国市内の騒音を体験。基地周辺フィールドワーク(14 時まで終了)



岩国基地正門に向かうデモ(昨年)

主催: アジア共同行動(AWC)日本連絡会議/岩国・労働者反戦交流集会実行委員会